



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社ジャックス 上場取引所 東 札  
 コード番号 8584 URL http://www.jaccs.co.jp/  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 板垣 康義  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 尾形 茂樹 TEL 03-5448-1311  
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	77,803	△0.0	9,586	12.6	9,609	△6.6	5,089	△23.1
25年3月期第3四半期	77,817	△4.6	8,511	0.8	10,292	2.1	6,616	35.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 7,244百万円 (16.5%) 25年3月期第3四半期 6,217百万円 (72.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	29.45	29.39
25年3月期第3四半期	37.81	37.79

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,856,057	121,984	4.3
25年3月期	2,718,518	117,486	4.3

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 121,918百万円 25年3月期 117,432百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	103,300	0.3	11,600	23.2	11,600	△1.3	6,000	△21.5	34.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	26年3月期3Q	175,395,808株	25年3月期	175,395,808株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	4,023,270株	25年3月期	2,288,323株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	26年3月期3Q	172,855,010株	25年3月期3Q	174,997,281株

(注) 当社は従業員持株E S O P信託制度を導入しております。当該信託にかかる従業員持株E S O P信託口が所有する当社株式については、四半期連結財務諸表において自己株式として表示していることから、当該E S O P信託口が所有する当社株式数については、26年3月期3Qの「期末自己株式数」に1,624,000株を含めており、「期中平均株式数(四半期累計)」から1,779,498株を控除しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

4. 平成26年3月期の個別業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	102,000	0.6	11,500	5.5	11,500	6.0	11,000	57.1	63.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日～平成25年12月31日)におけるわが国経済は、各種経済政策の効果等により企業収益の改善や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、国内景気は緩やかに回復しつつあります。しかしながら海外経済の下押しリスクも依然として残っており、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような中、当社グループは平成25年10月中期3ヵ年経営計画『ACT11』の折り返し地点を迎え、『ACT11』で掲げた基本方針に沿った各種施策を着実に実行し、成長に向けスピードを加速しております。

クレジット事業は、株価上昇にともなう資産効果を背景に、宝石・貴金属や輸入車等の高額商品が引き続き好調に推移いたしました。また、消費税増税前の駆け込み需要が徐々に発現してくるなど取扱高は順調に拡大いたしました。

カード事業は、利用促進策を継続的に実施していることから、カードショッピングの利用単価が上昇し取扱高が拡大するとともに、リボショッピング残高も増加いたしました。加えて、スポーツ用品販売大手の株式会社アルペンと提携発行している『Alpen Group Card』(アルペングループカード)を店頭で受付するツールとして、タブレット端末を活用した電子申込みサービスを新たに導入するなど、お客様ならびに加盟店様の利便性向上にも努めてまいりました。

ファイナンス事業は、銀行個人ローン保証において金融機関との新規提携による拡大及び新商品の拡充により保証残高の積上げを図ってまいりました。

また、ペイメント分野においては、不動産オーナー向けに「オーナーズ・セーフティ」(賃貸住宅における孤独死などに伴う家賃損失の補償等)を付帯した業界初となる家賃保証システム『Star Rent System』(スターレントシステム)を開発するなど、事業収益の拡大に向けた取り組みを強化いたしました。

以上の結果、当社グループの連結取扱高は、前年同期比10.0%増の2兆297億77百万円、連結営業収益は、前年並みの778億3百万円となりました。一方、営業費用は、貸倒関連費用の抑制により減少いたしました。なお、平成25年4月1日付で連結子会社JNS管理サービス株式会社の吸収合併にともない繰延税金資産を取り崩したことから、法人税等調整額が増加し、連結当期純利益は前年同期比23.1%減の50億89百万円となりました。

当社グループは信販事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。主な部門別の取扱高の概況は以下のとおりです。

## (包括信用購入あっせん)

カードショッピングにつきましては、継続的なプロモーションの実施やWeb市場への積極的な取り組み等から取扱いは順調に推移いたしました。また、アウトバウンドによるリボ会員の獲得、リボ払いへの変更促進などの施策によりリボショッピングの取扱高も増加いたしました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、6,608億37百万円(前年同期比12.3%増)となりました。

## (個別信用購入あっせん)

ショッピングクレジットにつきましては、主要業種である宝石・貴金属、家電等の取扱高が好調に推移いたしました。特に家電におきましては、消費税増税前の駆け込み需要などを背景に大幅な伸びとなりました。

オートローンにつきましては、引き続き販売が好調な輸入新車に注力するとともに、国産新車ディーラー、中古車販売店への取引深耕に努めてまいりました。また、個人消費の回復基調も加わり取扱いは拡大いたしました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、1,965億88百万円(前年同期比26.2%増)となりました。

## (信用保証)

金融機関個人ローン保証につきましては、カードローン保証が前年同期比で若干減少したものの、リフォームローン保証、教育ローン保証等の証書貸付が順調に推移したことから全体の取扱いは増加いたしました。

投資用マンション向け住宅ローン保証におきましては、引き続き堅調に推移いたしました。

住宅関連商品につきましては、ハウスメーカー系のリフォームローンの取扱いが順調に推移いたしました。また、太陽光発電システムでは10kw以上の産業用ソーラーローンの取扱いは拡大に向けて注力いたしました。

オートローン保証につきましては、個別信用購入あっせんのオートローン同様に順調に推移いたしました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、5,023億79百万円(前年同期比6.3%増)となりました。

## (融資)

カードキャッシングの取扱いは、引き続き減少となりましたが、減少率は徐々に縮小してきております。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、593億51百万円(前年同期比5.6%減)となりました。

## (その他)

集金代行業務につきましては、不動産管理会社の家賃やスポーツクラブの会費等の請求件数が順調に増加いたしました。

以上の結果、当部門の連結取扱高は、6,106億20百万円(前年同期比8.0%増)となりました。

## 連結部門別取扱高

部門	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
包括信用購入あっせん	588,492	31.9	660,837	32.6	12.3
個別信用購入あっせん	155,794	8.4	196,588	9.7	26.2
信用保証	472,439	25.6	502,379	24.8	6.3
融資	62,880	3.4	59,351	2.9	△5.6
その他	565,478	30.7	610,620	30.0	8.0
合計	1,845,085	100.0	2,029,777	100.0	10.0

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間の資産は、前連結会計年度に比べ1,375億38百万円増加し、2兆8,560億57百万円となりました。これは、現金及び預金が減少したものの、割賦売掛金、信用保証割賦売掛金、未収入金が増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度に比べ1,330億40百万円増加し、2兆7,340億72百万円となりました。これは、信用保証買掛金、コマーシャル・ペーパーの増加等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度に比べ44億97百万円増加し、1,219億84百万円となりました。これは、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期連結累計期間の連結業績につきましては、概ね予定通りに推移しております。よって、平成26年3月期通期の連結業績予想につきましては、前回公表数値を据え置いております。なお、個別業績予想につきましても同様であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	95,968	54,568
割賦売掛金	832,684	899,134
信用保証割賦売掛金	1,685,888	1,746,381
リース投資資産	9,134	12,435
前払費用	1,346	1,265
繰延税金資産	2,705	2,757
立替金	28,570	22,751
未収入金	15,752	65,360
その他	1,115	1,141
貸倒引当金	△15,733	△14,046
<b>流動資産合計</b>	<b>2,657,432</b>	<b>2,791,749</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	8,166	8,243
減価償却累計額	△4,521	△4,643
建物及び構築物（純額）	3,644	3,600
土地	14,988	14,988
その他	2,824	3,741
減価償却累計額	△1,731	△2,054
その他（純額）	1,093	1,687
<b>有形固定資産合計</b>	<b>19,727</b>	<b>20,276</b>
<b>無形固定資産</b>		
ソフトウェア	13,890	18,039
その他	35	34
<b>無形固定資産合計</b>	<b>13,925</b>	<b>18,074</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	16,194	17,893
固定化営業債権	3,445	2,841
長期前払費用	284	407
繰延税金資産	2,957	12
差入保証金	2,055	1,918
前払年金費用	4,273	3,895
その他	619	1,134
貸倒引当金	△2,397	△2,145
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>27,433</b>	<b>25,956</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>61,086</b>	<b>64,307</b>
<b>資産合計</b>	<b>2,718,518</b>	<b>2,856,057</b>



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,496	28,007
信用保証買掛金	1,685,888	1,746,381
短期借入金	149,829	155,579
1年内償還予定の社債	30,000	—
1年内返済予定の長期借入金	110,208	94,237
コマーシャル・ペーパー	88,800	148,100
未払金	2,565	3,647
未払費用	1,171	1,320
未払法人税等	2,910	143
預り金	42,740	47,195
前受収益	369	309
賞与引当金	2,661	1,258
ポイント引当金	2,137	2,562
割賦利益繰延	84,487	88,997
その他	3,375	3,207
流動負債合計	2,237,641	2,320,947
固定負債		
社債	2,300	32,300
長期借入金	356,819	374,412
退職給付引当金	24	—
役員退職慰労引当金	75	26
利息返還損失引当金	1,418	1,307
繰延税金負債	—	2,308
長期預り保証金	2,496	2,604
その他	255	164
固定負債合計	363,390	413,124
負債合計	2,601,031	2,734,072
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,138	16,138
資本剰余金	30,468	30,481
利益剰余金	69,830	72,945
自己株式	△997	△1,794
株主資本合計	115,439	117,771
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,416	4,355
繰延ヘッジ損益	△38	△30
為替換算調整勘定	△385	△177
その他の包括利益累計額合計	1,993	4,147
新株予約権	36	66
少数株主持分	17	—
純資産合計	117,486	121,984
負債純資産合計	2,718,518	2,856,057

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業収益		
包括信用購入あっせん収益	15,963	17,948
個別信用購入あっせん収益	12,439	12,782
信用保証収益	28,892	29,300
融資収益	14,228	11,405
その他の営業収益	5,857	5,976
金融収益		
受取利息	156	90
受取配当金	278	298
その他の金融収益	—	0
金融収益合計	435	389
営業収益合計	77,817	77,803
営業費用		
販売費及び一般管理費	61,871	61,522
金融費用		
借入金利息	6,283	5,703
コマーシャル・ペーパー利息	116	127
その他の金融費用	1,034	863
金融費用合計	7,434	6,694
営業費用合計	69,305	68,217
営業利益	8,511	9,586
営業外収益		
負ののれん償却額	1,802	—
持分法による投資利益	—	61
雑収入	76	60
営業外収益合計	1,879	121
営業外費用		
利息返還損失引当金繰入額	31	81
デリバティブ決済損	55	—
雑損失	12	16
営業外費用合計	98	98
経常利益	10,292	9,609
特別利益		
投資有価証券売却益	50	560
特別利益合計	50	560
特別損失		
固定資産除却損	11	9
投資有価証券評価損	3	10
特別損失合計	15	19
税金等調整前四半期純利益	10,327	10,149
法人税、住民税及び事業税	3,412	815
法人税等調整額	297	4,243
法人税等合計	3,709	5,058
少数株主損益調整前四半期純利益	6,617	5,090
少数株主利益	0	0
四半期純利益	6,616	5,089

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	6,617	5,090
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△403	1,938
繰延ヘッジ損益	△20	7
為替換算調整勘定	23	249
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△40
その他の包括利益合計	△400	2,154
四半期包括利益	6,217	7,244
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,216	7,243
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。